

導入事例 No.001

モバイルアプリ統合開発環境

ティーディーモバイル

TD Mobile

Continental Software Services 様

スマートフォンのGPS機能を活用し、

配送車の到着予想時刻を把握できる貨物運送システムを実現しました！

TD Mobile導入の背景・課題

Continental Software Services 社様(以下、CSS社)は、ヨーロッパと北アフリカ全域の配送システムのオペレーターが利用する配送関連のシステムを開発しています。「交通渋滞の増加に伴い、正確な配送時刻を予測することが困難だった」とContinental Software Services Ltd.のCEO、Edward Forrest氏は語ります。配送スケジュールや経路に影響を与える渋滞状況を確認するため、スマートフォンのGPS機能を利用できる地図ネイティブアプリを対応したモバイルアプリケーションの開発を求められました。

TD Mobile導入の効果

CSS社は、TD Mobileにより、店舗のスタッフがスマートフォンからアクセス可能なアプリケーションにより、配送トラックの現在地を把握し、配送トラックの現在地から到着予想時刻の最新情報を提供するアプリケーションを迅速に開発できました。CSS社は、アプリケーションポートフォリオへTD Mobile によるモバイルアプリ開発ソリューションを追加することに成功しました。CSS社は、スマートフォンのGPS機能を活用し、配送時間や位置情報をリアルタイムで取得できる貨物運送システムがもつバックエンドデータを統合したモバイルアプリケーションをTD Mobileにより開発しました。

「我々は、TD Mobileによって、短期間で容易にアプリケーションを開発できたこと、また、モバイルデバイスのGPS機能により位置情報を捕捉するCSS社のコア製品「Qfreight」からデータ接続が簡素であったことに非常に感銘しています。我々のクライアントは、配送車の位置情報に基づき、配送状況や時刻を提供できたことは、顧客サービスや満足度向上へ非常に効果をあげました。」

CSS社は、今後、バックエンドシステムにあるインシデントレポートと同期させたデータを用いて、写真データを利用した誤配送の記録や商品損傷の記録を店舗スタッフが記録するアプリケーションをTD Mobileによる開発の計画をしています。TD Mobileにより、CSS社は、低コストなモバイルアプリケーションを開発するビジネスを拡大させました。

TD Mobile導入のメリット

「TD Mobileは、バーコード読取、電子署名、GPS、カメラなどの機能を備えたデバイスとの連携やバックエンドのデータソースとの連携を迅速に実現できます。」とGupta Technologies社バイスプレジデント Frank Verardi氏は話します。モバイルデバイスへインストールするネイティブアプリケーションは、デバイス付属の機能との連携は容易に開発ができますが、複数のOSやデバイスへ適用する場合には、それぞれ別の開発時間がかかります。TD Mobile は、あらゆるプラットフォームやデバイス上で利用が可能なモバイルアプリケーションの開発が1度で行えるという利点があります。

<GUPTA 製品情報サイトおよびお問い合わせ先>

キヤノンエスキースシステム株式会社

GUPTA 製品お問い合わせ窓口

TEL: 03-6811-0014

mail:info_gupta@canon-esys.co.jp

<http://www.guptaworldwide.jp/>

※記載された会社名および製品名などは該当する各社の商標または登録商標です。